

戸籍の窓

【7/1～7/31 届出】

ご結婚おめでとう

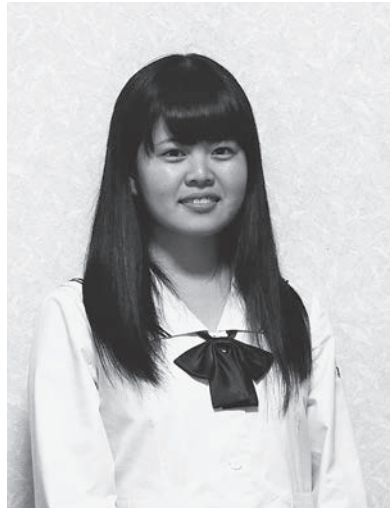
氏名	住所
鈴木 伸吾	荒砥乙
田井地 彩	長井市
梅津 哲弥	萩野
佐藤 綾	長井市
高木 直人	十王
川井 かな子	広野

こんにちは赤ちゃん

住所	父母の名	子の名
鮎貝 小口	智千夏	貴大
鮎貝 高橋	淳恵	萌
広野 新野	武彦あけみ	洸太
山口 石橋	一也早織	耀太
佐野原 竹田	良則友香	愛里
十王 村山	孝行優子	翔太
菖蒲 小関	悠司真梨子	悠悟
浅立 鈴木	奨平美和	みのり
箕和田 土屋	吉広歌菜江	陽菜乃
中山 三戸部	信之麻依子	琥珀
萩野 松田	泰優子	理央奈

おくやみ

住所	氏名	年齢
畔藤	大木 貞夫	80
山口	吉村 よつ	98
鮎貝	小林 キミエ	89
高玉	渡部 長子	87
畔藤	安部 榮三	85
菖蒲	小関 金吾	88
佐野原	竹田 秋雄	86
滝野	齋藤 邦男	66



声楽をもっと勉強して
たくさんの人に
歌を届けたい

わかな
菅原 和奏さん

山形北高校3年（畔藤）

「選手にとって、とても大切な日に歌うことができ、光栄でした」

今年の全国高等学校野球選手権山形大会の開会式において、国歌「君が代」独唱を披露した和奏さん。大勢の人の前でもあまり緊張しないタイプで、当日は「リラックスして気持ちよく歌えた」と振り返ります。

和奏さんの声種はソプラノ。今はクラシックの曲に多いイタリア語の発音の練習や歌詞の意味を理解することで、歌の表現の幅を広げているといいます。3年生となった今年は歌う曲も増え、「今は音楽のことで頭がいっぱいで、ほかのことにあまり興味がありません」と苦笑い。今後については「まずは音大に進んで声楽をもっと勉強したい。たくさんの人に自分の歌を聞いてもらいたいので、将来はオペラの舞台にも挑戦したいです。そして、ゆくゆくは声楽の指導者としての道も考えています」と目を輝かせました。

高岡	熊坂 蔚雄	95
山口	安部 昭二	89
山口	内山 義徳	70
高岡	大瀧 よう	90
広野	新野 金子	85
滝野	鈴木 光男	85
中山	大滝 巳三	87
鮎貝	和田 千ノ	94
畔藤	菊地 榮四郎	87
荒砥甲	加藤 達男	92
横田尻	鈴木 糸つ	93
鮎貝	小口 もせ	87
横田尻	土屋 良子	76
畔藤	小形 昭一	89
浅立	高橋 清	67
山口	長谷部 彦次	86
横田尻	小谷部 義彌	88
十王	樋口 辰夫	90
荒砥甲	岩崎 良己	76

表紙の写真



紅花摘みは、花や葉が夜露に濡れて、まだトゲが柔らかい朝方に行われます。これは、400年前と変わらぬ手作業で、一輪一輪手摘みされます。夜明け前の静寂に包まれた紅花畑の中で、黙々と紅花を摘み取る光景は、白鷹町ならではの夏の風物詩です。

(写真：十王八卦地区)